

# ADVA<sup>®</sup>-PLUS

流動化剤 増粘剤一液タイプ

## はじめに

ADVA<sup>®</sup>-PLUS は、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) に適合する流動化剤 (増粘剤一液タイプ) 標準形 I 種です。

ADVA-PLUS は、増粘剤成分に少量の分散剤を含有しており、モルタル・コンクリートへ添加することで流動性が向上します。

減水効果もしくは遅延効果を追加する場合は、コンクリート用化学混和剤との混合・併用が可能です。

## 特長

- モルタル・コンクリートの流動性を改善しハンドリングを向上させます。
- モルタル・コンクリートに過大な粘性を与えることなく、分離抵抗性を付与することが可能です。
- コンクリートの表面美観に効果的です。
- 添加する前のコンクリートの空気量には影響を及ぼしません。

### 主成分・物性

主成分	特殊増粘剤とポリカルボン酸系化合物
外観	褐色液状
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	1.000 – 1.040
全アルカリ量 (%)	0.00
塩化物イオン量 (%)	0.01

## 使用方法

- ADVA-PLUS のスランプ 1cm 増大させる使用量は、ベースコンクリートに使用される化学混和剤の主成分によって異なります。
- ベースコンクリートの混和剤主成分がポリカルボン酸の場合、スランプを 1cm 増大させる ADVA-PLUS 使用量は、ベースコンクリートの結合材量に対して 0.04~0.08% (質量) です。
- ベースコンクリートの混和剤主成分がポリカルボン酸以外 (主に、リグニン系) の場合、スランプ 1cm 増大させる ADVA-PLUS 使用量は、0.07~0.11% (質量) です。
- あらかじめ試験練りを行い、効果を確認してください。
- 現場にて ADVA-PLUS を添加する場合、60秒~120秒高速かくはんを行ってください。

## 注意事項

- 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

## 中流動コンクリート試験結果 (例)

ベースコンクリートの配

W/C (%)	s/a (%)	単位数 (kg/m <sup>3</sup> )		一般の AE 減水剤 (Cx%)
		W	C	
50.0	51.0	160	320	0.90

注) C: 普通ポルトランドセメント、細骨材: 陸砂、粗骨材: 碎石 2005

ベースコンクリート		後添加 中流動コンクリート				
スランプ (cm)	空気量 (%)	ADVA-PLUS (Cx%)	スランプ (cm)	スランプフロー (cm)	空気量 (%)	U 充填高さ (mm)
15.5	4.9	0.60	22.5	48.5	5.1	325



ベースコンクリート



中流動コンクリート

## 高流動コンクリート試験結果 (例)

ベースコンクリートの配合

W/C (%)	s/a (%)	単位数 (kg/m <sup>3</sup> )		一般の高性能 AE 減水剤 (Cx%)
		W	C	
46.2	52.0	170	368	0.75

注) C: 普通ポルトランドセメント、細骨材: 陸砂、粗骨材: 碎石 2005

ベースコンクリート		後添加 高流動コンクリート				
スランプ (cm)	空気量 (%)	ADVA-PLUS (Cx%)	スランプフロー (mm)	500mm 到達時間 (秒)	空気量 (%)	U 充填高さ (mm)
20.5	4.9	0.70	600 x 580	5.1	5.8	325

[gcpat.jp](http://gcpat.jp) | 日本の顧客サービス : 81 3 5226 0231

## GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel : 03 (5226) 0231 Fax : 03 (3239) 2251 技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel : 046 (225) 8877 Fax : 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

ADVA は、米国および/またはその他の国で登録される GCP Applied Technologies, Inc. の商標です。この商標リストは、発表時点における公開情報を基に編集されており、最新の商標保有者または保有状況を正確に反映していない場合があります。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホイットモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc.

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、[www.gcpat.jp](http://www.gcpat.jp)でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競争が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2018-08-28

[gcpat.jp/solutions/products/adva-high-range-water-reducers/adva-plus](http://gcpat.jp/solutions/products/adva-high-range-water-reducers/adva-plus)